

血液内科 教育プログラム

プログラムの特徴

- ✓ 当院で**米国型のHematology/Oncology研修**が可能です！
- ✓ プロフェッショナルとしての**高い専門性＋幅広い汎用性**
- ✓ 化学療法室の拡張、**がん拠点**を目指す
- ✓ 2023年より**無菌室を4床**設置

当院は日本臨床腫瘍学会認定研修施設です

- ・ 当院はサブスペシャリティとしての**腫瘍内科専門医**となるための研修をすることが可能な日本臨床腫瘍学会認定研修施設です
- ・ 米国では血液内科医は腫瘍内科医であり、腫瘍内科医は血液内科の研修が必須となっています。
- ・ 当院で**米国型のHematology/Oncology研修**が可能です！

年間症例数（血液内科）

取り扱い症例	2019年度	2020年度	2021年度
非ホジキンリンパ腫	59	80	55
骨髄異形成症候群	35	38	16
多発性骨髄腫、 免疫系悪性新生物	21	19	12
慢性白血病 骨髄増殖性疾患	26	15	9
再生不良性貧血等	14	10	8
再生不良性貧血等	4	2	5
敗血症	1	2	2

無菌室の設置

無菌室 **4** 床（2023年南館にオープン）



人員体制

医師人数 / 指導医・専門医数

医師 **2** 名 : 日本内科学会内科専門医・指導医 **12** 名 (院内全体)

日本血液学会専門医 **1** 名 : 日本血液学会指導医 **1** 名

日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医 **1** 名 : 日本輸血・細胞治療学会認定医 **1** 名

日本緩和医療学会緩和医療認定医 **1** 名 : 日本エイズ学会認定指導医 **1** 名

日本化学療法学会抗菌化学療法指導医 **1** 名 :

モデルキャリアパス（例）

医師年数	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
プログラム	内科専門医研修			内科 専門医		造血・免疫細胞 学会認定医		
					輸血・細胞治療 学会認定医			
					エイズ学会 認定医			
					緩和医療学会 認定医			
					造血・免疫細胞 学会認定医			
		血液専門医研修			血液専門医 (最短で7年取得)			
研修施設	一宮西 病院	連携 病院	一宮西病院	がんセンターにて勤務				
				大学にて学位修得				

内科専門医研修

5年目 基幹施設

※志望する診療科を自由に選択

内科
消化器

内科
血液

内科
呼吸器

内科
循環器

内分泌

内科
脳神経

小児科

内科
総合

4年目 連携施設

愛知医科大学／飯塚病院／浦添総合病院／海老名総合病院／亀田総合病院（予定）／
倉敷中央病院聖マリア病院／聖隷浜松病院／総合犬山中央病院／東京医療センター／
千葉西総合病院

※以上の病院群より希望先を選択

3年目 基幹施設

消化器内科、血液内科、呼吸器内科、循環器内科、内分泌・糖尿病内科、脳神経内科、
総合内科（リウマチ膠原病内科）、小児科

※上記の診療科を自由にローテーション

専攻医1年目と3年目の2年間は基幹施設の一宮西病院で研修を行います。主担当医として入院から退院
＜初診・入院～退院・通院＞まで経時的に行う「診断」「治療」を通じて、社会的背景・療養環境調整
をも包括する全人的医療を実践できる内科専門医を目指します。

専門医後のキャリア

① 臨床関連

- ・専門施設等にて血液疾患の診療
- ・高度医療の実践（造血幹細胞移植など）
- ・臨床研究
- ・クリニックの開業 など

② 研究関連

- ・学位修得（大学院→博士号→留学）
- ・大学やがんセンター等の研究機関で基礎研究者となる

③ その他

- ・教育、行政など

科の教育方針・到達目標

- 血液内科としての専門性が必要となる造血器腫瘍および非腫瘍性血液疾患の診断治療を経験する
- 患者に対して全人的医療を行うため、問題の発見とその解決に至る考察、医療者としての基本的姿勢、免疫不全患者の管理や輸血・輸液管理、化学療法の遂行に必要な全身管理能力を習得する

卒後年数	内容
3年目	・末梢血を鏡検することができる（異型リンパ球の判別ができる） ・重篤な感染症の管理ができる
4年目	・化学療法を自力で、患者に応じた計画実施できる ・複雑な合併症をきたしている造血器腫瘍患者の管理ができる
5年目	・マルクを鏡検することができる ・造血幹細胞移植の基礎的な内容を実践できる

週間スケジュール

・多職種間連携・チーム医療の実践を重視し、カンファレンスを設けています

時間帯		月	火	水	木	金
早朝	8：00～ 9：00	指導医回診	指導医回診	指導医回診	指導医回診	指導医回診
午前	9：00～ 12：00	病棟業務	病棟業務 外来実習	病棟業務 外来実習	病棟業務	病棟業務 カンファレンス 抄読会 緩和ケアチーム 検討会
午後	12：00～ 16：00	病棟業務 カルテレビュー 骨髄穿刺	病棟業務 カルテレビュー 骨髄穿刺	病棟業務 カルテレビュー 骨髄穿刺	病棟業務 カルテレビュー 骨髄穿刺	病棟業務 カルテレビュー 骨髄穿刺
夕刻	16：00～	回診	回診	回診	回診	回診 がんサ－ボード

専門医資格一覧

資格名	施設基準 (一宮西病院)	備考
内科専門医	○	一宮西病院は基幹施設
日本内科学会総合内科専門医	○	取得まで最短 6 年／一宮西病院は基幹施設
日本血液学会血液専門医	○	取得まで最短7年／一宮西病院は専門研修施設
日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医	○	取得まで最短8年
日本緩和医療学会緩和医療認定医	○	一宮西病院は研修施設／一宮西病院は認定研修施設
日本輸血・細胞治療学会認定医	○	
日本エイズ学会認定指導医	○	
日本化学療法学会抗菌化学療法指導医	○	
日本感染症学会専門医・指導医	○	

血液内科医とは



■ 腫瘍と人

「腫瘍」と向き合うことは「人」と向き合うこと
「死」と「生」に向き合う

患者の医療への期待と不安

- 受け止めきれぬのか
- 医師に、医療に一体何ができるのかという無力感
- 医学的無益

「共感」と「レジリエンス」が血液内科医には求められます

■ 血液内科の楽しさ

- ・重症の患者さんが、よく検討し、準備した治療を行うことにより、ものすごく病状が改善するとき
- ・その語、患者さんが何年もして、元気な姿を見せてくれたとき
- ・病状がよくわからない患者さんにおいて、文献検索やほかの意志の意見を伺いつつ、熟慮した結果ようやく診断にたどり着いたとき

…それぞれの「とき」に血液内科医としての使命を感じています